

## 道徳公開授業を経験して

教諭 仲澤 由紀子

### 1 はじめに

今年度は1年2組の副担任として道徳の授業を担当しました。また英語の授業を週に3時間担当していたので、生徒達が全体的に落ち着いていて、指示をよく聞くことができることは分かっていました。教師の話をよく聞き、その意図をくみ取ることが得意な分、道徳の授業では、意見を聞くと、こちらが最終的に求めているような回答を模範的に答えてくれることが多いと感じていました。

今回の道徳の公開授業では、そのような生徒達一人ひとりに役をやってもらい、自分の言葉・言い方で相手にどのように伝わるかを実感してもらい、題材の状況に自分をより投影してもらえるようにしたいと考えました。たとえ同じような内容であっても、相手の気持ちを考えた言葉や行動であるかどうかにより、相手との関係や状況は変わっていくものであるということを感じてもらいたいと考えました。

### 2 教材の選定、授業時の注意点

教材は生徒用テキスト『ともに歩む』にあるものより選びました。この「学習机」という題材は、主人公の行動自体が誤っていたというよりも、そこに相手への想像力や気遣いが足りなかったことに問題があります。生徒達は、正論や模範的回答をすることには長けていますが、物事を多角的に考え、周囲の人々の状況を想像して行動することは苦手なように感じられたので題材としてとりあげることに適していると考えました。

授業を円滑に進めるため、ロールプレイングを成立させるために、グループは事前に生徒達に決めてもらいました。また、皆の前でロールプレイングをする生徒は直前に選ぶということにしたので、どの生徒も真剣に主人公になったつもりで考えることができました。

### 3 授業後の感想、生徒の感想

どのグループも話し合いを活発にしており、心配していたロールプレイングも役に十分気持ちを込めたような口調で行っていました。特にある男子生徒は、通り一遍のセリフではなく彼自身の言葉で、理路整然と主人公に抗議する相手になりきっていて、私もグループの友人も驚いてしまいました。クラス全員が聞いている場面で堂々と演じていて、新しい一面を見ることができました。生徒の感想は、次のようなものがありました。

- ・相手の気持ちを考えて、思いやりをもたないといけないと思った。
- ・言葉だけでなく、気持ちが伝わるような思いやりのある行動も大切だと思った。
- ・自分も相手の気持ちを考えて行動していきたいと思った。

### 4 おわりに

この授業公開で、生徒達はこちらが思ったよりも自分の意見を言い、考えていたことが分かりました。公開後は生徒達がより自分の意見を言いたくなるような題材（モラルジレンマのものなど）を選ぶようになりました。また考えをまとめることに重点を置くよりもグループでの話し合いが活発になり、思わず意見を言いたくなるような環境を作ることを重視して授業を行いました。

## 第1学年2組 「道徳」学習指導案

|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                          |              |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 第1学年2組「道徳」学習指導案 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実施日時                                                                                                                                                                                                     | 11月20日(水)2時限 |
| 主 題 名           | 思いやり, 感謝 [B] -(6)                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 指 導 者                                                                                                                                                                                                    | 仲澤 由紀子       |
| ね ら い           | 相手の立場になって考え, 何事にも誠実な気持ちで向き合うことが, 社会の中で望ましい人間関係を築くために大切であることを考える。                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                          |              |
| 資 料 名           | 「学習机」 (高校生の道徳「ともに歩む」から)                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                          |              |
| 主題設定<br>の理由     | ○生徒が普段, 学校や社会の中でどのように他者と関わり, トラブルがあった際にはどのように対応しているかを振り返らせる機会を与える。<br><br>○どのような状況においても自分のことだけではなく, 相手に思いやりをもち, 誠実に対応することが良好な学校生活や社会生活を送る上で大切であることに気づかせる。                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                          |              |
| 展 開             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                          |              |
|                 | 学習活動 (発問と予想される生徒の心の動き)                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                  |              |
| 導<br>入          | ○自分がミスをしてしまい, 相手を怒らせて (悲しませてしまった) ことがあるか振り返る。                                                                                                                                                                                                                                                                       | ○個人の行動を振り返らせる<br><br>○個人の振り返りをするのが大切であることを伝える。                                                                                                                                                           |              |
| 展<br>開          | ① 生徒に状況を示し, 「私」と「お客さん」それぞれの心情について考える。<br><div>グループで「私」と「お客さん」のやりとりを想像し, セリフを考え, その後ロールプレイングをしましょう。</div><br>*ペアを数組指名し, 演じてもらう。<br><br>②資料を読みながら, 「大枝さん」の心情について考えさせる。<br><div>大枝さんはなぜ, 「そういう問題じゃない」と言ったのでしょうか。</div><br><br>③資料を読み進め, 「私」の気持ちの変化に注目させた上で, 再度「私」と「お客さん」のセリフを考えてロールプレイングをする。<br><br>*ペアを数組指名し, 演じてもらう。 | ○グループで話しやすい環境をつくる支援をする。<br><br>○グループでロールプレイングをしながら, 状況に思いをめぐらせさせる。<br><br>○ロールプレイングは短時間で行うため, 時間に留意しながら実施するように指示する。<br><br>○キーワードを板書し, 登場人物の心情を考えさせる。<br><br><br>○同じセリフであっても当事者になったつもりでロールプレイングするように伝える。 |              |
| 終<br>末          | ○まとめ・振り返り<br><div>今日の授業を通して感じたことをワークシートにまとめましょう。</div>                                                                                                                                                                                                                                                              | ○今後の生活でどのようなことに気をつければよいのかという点に注目させてワークシートに記入させる。                                                                                                                                                         |              |
| 評<br>価          | ○相手の状況や気持ちを考えて行動することの大切さを知り, 今後の自分の生活について考えることができたか。                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                          |              |